

高齢者に良好な職場環境を

雇用管理セミナーに50人

高齢者が働きやすい職場環境を企業の労務担当者らに考えてもらう「高齢者雇用管理セミナー」（大阪・障害者雇用支援センターなど主催）が13日、門真市殿島町の守口門真商会館で開かれ、約50人が参加した。

高齢者雇用アドバイザー



の川東三江子さんが講演
写真。希望者の65歳までの継続雇用を企業に義務付けた改正高齢者雇用安定

法（今年4月に施行）の趣旨などを説明し、高齢者の労働意欲向上を促す表彰制度創設や国の給付金、助成金の有効活用などを訴えた。

また、厨房機器メーカー「山岡金属工業」（本社・守口市）の山岡俊夫社長は、同社が平成11年4月から改正法に沿った雇用制度を導入しているとし、「年配者のプロ意識は社にとっても有益」と指摘した。